

令和7年度 第1回白井市健康づくり推進協議会

日時：令和7年10月20日（月）

13時30分～15時

会場：白井市役所東庁舎101会議室

<要点会議録>

【次第】

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報 告
 - (1) 第3次しろい健康プランの令和6年度の進捗状況について
 - (2) 第4次しろい健康プランの策定方針及び策定スケジュールについて
- 4 議 題
 - (1) 白井市民の「健康」に関するアンケートについて
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

【資料】

- ・会議次第、委員名簿
- ・報告（1）－1 第3次しろい健康プランについて
－2 計画の体系図
－3 第3次しろい健康プラン令和6年度の実績・評価について
資料①めざそう値の達成に向けた経過一覧表、資料②事業実績
- ・報告（2）－1 第4次しろい健康プラン策定方針
－2 第4次しろい健康プラン策定スケジュール
資料①健康日本21概念図
- ・議題（1）－1 白井市民の「健康」に関するアンケート調査について、
－2 アンケート調査項目一覧（案）
－3 アンケート調査票案（一般成人）
－4 アンケート調査票案（16歳）
－5 アンケート調査票案（小学5年生）
－6 ウェブ回答用のイメージについて
資料①～③旧アンケート調査票（一般成人、16歳、小学5年生）
- ・白井市路上等における受動喫煙の防止に関する条例に関するチラシ

【出席者】大久保会長、瀬野副会長、甘利委員、飯尾委員、飯田委員、尾見委員、三崎委員、山口委員、堀江委員

【事務局】 池内健康子ども部長、竹内健康課長、戸田課長補佐、荒木主任保健師、
金田主任栄養士、行木歯科衛生士、山中主事、三笠係長、平井保健師、
矢ヶ部係長、今井主任保健師

【欠席者】 押田委員、石井委員、北村委員

【傍聴者】 0人

【内 容】 (進行：会長)

1 開 会

2 あいさつ

- ・ 市長あいさつ
- ・ 会長あいさつ

3 報 告

(1) 第3次しろい健康プランの令和6年度の進捗状況について

【委員】

報告(1)－3の2ページ、健康増進計画の達成状況 (1) 高齢者が自立して生活するため、成人期と高齢期の介護予防と健康づくりの充実における事業実績で、「ロコモティブシンドローム予防講座」を行っているが、どのような方が対象か。若い時からの取組みが大切だと思うが、昼間では参加しにくい人もいると思う。どのように実施しているのか。

【事務局】

実績はロコモティブシンドローム予防事業とする4事業で評価している。あかちゃん育児相談での測定は、4か月育児相談の対象の保護者で、受診時に175人に実施した。

「ロコモティブシンドローム予防講座」は参加しやすいように土曜日開催しており、定員15名に対してほぼ満員の状況である。その他、骨密度測定会は市内の様々な会場で年間7回実施している。

【委員】

「ロコモティブシンドローム予防講座」の対象となる方がどの位で、対象者の何%位の人に受けていただいたか。例えば、対象となる人が40～60代とするとそれに対しての割合がどのくらいか。

【事務局】

あかちゃん育児相談での測定については20～40代などが中心となるが、「ロコモティブシンドローム予防講座」や「骨密度測定会」などは幅広い年代で募集しており、参加者は60～70代が多い。参加割合は積算できていない。

【委員】

どのような方を対象にした事業かによって、その対象者が参加できるようにしていきたい。働いている方は昼間だと参加できないこともある。

【事務局】

「ロコモティブシンドローム予防講座」は3回のうち1回を土曜日開催としている。また、「なるほど行政講座」は自治会単位で土曜日・日曜日の開催などに対応しているものもあるが、来年度に向けて参加しやすい体制を検討していきたい。

→報告（１）について承認

（２）第４次しろい健康プランの策定方針及び策定スケジュールについて

→報告（２）について意見なく承認

４ 議 題

（１）白井市民の「健康」に関するアンケートについて

【委員】

一般成人アンケート用紙１１ページ「問３４ あなたはいつ歯を磨きますか」の設問について、選択肢「１．朝食の前」「２．朝食後」とあり、朝食の前と後の表記となっている。口腔細菌が一番増えるのが就寝中のため、起床後に歯を磨き細菌を減らすことが大切であることから「朝食の前」を「起床後」としてはどうか。

【事務局】

前回調査と同じ選択肢としているが、めざそう値ではないため検討する。

【委員】

この設問を何に役立てるのかを考える必要がある。予防医学でいうと、起床後の歯磨きの効果が高いということなので、起床後の歯磨きを勧める意味で統計をとる目的ならば「起床後」とすべきである。前回との比較に強い意味があるならば選択肢は前回同様に「朝食前」にする。そこが曖昧だとアンケートをする意味がなくなってしまう。

この場で答える必要はないが、委員からの意見の重要性を理解した上で、国で設定している設問でなければ、検討結果を委員にご報告頂きたい。

【事務局】

国が行う調査に同設問は入っていないと思うが再確認する。「朝食の前」ではタイミングが分かりにくいことや、予防として起床後の歯磨きの重要性を踏まえて検討したい。前回のアンケートでは、朝食の前が２８．２％で少なく、朝食後が６６．５％で一番多かった。この乖離があるのでそこも踏まえて検討する。

【委員】

起床後すぐに歯を磨き、その後に朝ごはんという方が望ましいということになるか。

【委員】

起床後の唾液の中に細菌が増えており、それが誤嚥性肺炎の要因になるとも言われているので、起床後すぐの歯磨きが良いということを言わせていただいた。

【委員】

設問を通しての健康教育として、歯科でスタンダードである「起床後」にしても良いと思う。

【委員】

前回のアンケートの回答率はどれ位か。また、回答率を上げるためにどのような事に留意しているのか。

【事務局】

前回、一般成人を対象としたアンケートの回答率は47.2%で、一般的に40%前後が多い中で他の市町村と比較しても高い回答率と認識している。多くの市民から回答をいただくため答えやすい、見やすい工夫をしたり、時間がかからないようにして回答を促したい。

また、新たにWEB回答も行えるようにしたが、紙媒体の方が良いという方もいるので並行して行うようにした。また、高校生はWEB回答のみで、小学生はタブレットを使用した方が回答を得やすいとの話を伺ったのでそのような工夫も行っている。

【委員】

小学5年生は学校で回答いただくことになるか。

【事務局】

教育分野で児童に配布されているタブレットで回答いただく。このアンケートのためにタブレットを配るということではない。

【委員】

47.2%の回答率が高いということも驚いているが、せっかくアンケートを行うのでモチベーションを上げるために、回答に合わせて生成AIなど使って個人へのアドバイスができると良いと思った。また、先ほどの歯磨きについての情報なども載せられるとよい。

【事務局】

前回のアンケート回答率は、小学生は90%を超えているので、休んでいる児童以外、ほぼ児童全員に回答いただいている。フィードバックはどのように行うかは検討させていただきたい。

【事務局】

補足として、アンケート調査票には小学生や高校生に回答いただくだけでなく、健康に関する啓発の機会として伝えたい情報も載せるように考えている。

【委員】

先ほどロコモティブ予防講座の話が委員からあったが、YouTubeなど動画の見逃し配信でみられるようにすることも良いと思う。民間の情報などにつないでもよいと思う。

【委員】

アンケートを通じて、健康づくりの啓発ができると良いと感じました。

→議題について承認

5 その他

(1) 白井市路上等における受動喫煙の防止に関する条例・分煙施設の設置について

【委員】

路上等における受動喫煙の防止に関する条例について、分煙施設というのはどういったものになるのか。

【事務局】

分煙施設は高さ3メートル程のパーテーションで区切り、煙が直接流れることが無いよう配慮し、その中に灰皿を設置している。白井駅の分煙施設は4～6名、西白井駅の分煙施設では8～10名程度の規模になる。チラシの★マークの所が設置場所になる。

【委員】

場所の設置について、子どもが通る場所なので配慮していただけたらと思う。

【事務局】

白井駅の設置場所は道路幅が広いので、通行の妨げにはならない。子ども達も通行する場所であるため、喫煙している姿が直に見えないよう、また、防犯対策にも配慮して決定した。

【委員】

児童の受動喫煙にも配慮いただいているとのことである。

(2) その他の報告事項

令和8年2月頃に健康づくり講演会と併せてしろい健康プラン策定に関わる意見交換会を予定。講師は大久保会長に依頼している。

6 閉 会

以上